

警察本部		(予 算 額)	(決 算 額)	
I	警察本部費			
1	情報管理業務事業	547,438	541,221	運転者の管理や捜査活動を支援するコンピュータ関係機器の運用及び維持管理を行った。
II	警察施設費			
1	地域警察活動拠点整備事業	145,852	145,783	駐在所（3箇所）の新築工事等を行った。
III	運転免許費			
1	運転免許事業	655,039	637,042	運転免許試験の実施、運転免許証の作成・交付を行うとともに、交通事故防止を推進するための各種講習を行った。
IV	警察活動費			
1	警察装備事業	496,561	445,561	警察活動の基盤となる警察官用被服、パトカー、捜査用車両等の更新及び維持管理を行った。
2	一般犯罪捜査活動事業	447,039	427,743	殺人、窃盗等刑法犯の捜査活動及び犯罪鑑識等科学捜査活動の充実を図った。
3	組織犯罪捜査活動事業	47,890	37,535	来日外国人犯罪、暴力団犯罪等組織犯罪事件捜査活動の充実を図った。
4	生活安全活動事業	85,999	71,873	子供・女性の安全確保や特殊詐欺被害防止等の犯罪抑止に向けた啓発活動及びサイバー犯罪等生活関連事件捜査活動の充実を図った。
5	地域警察活動事業	473,566	444,066	地域住民の安全と平穏を守るため、通信指令システムの維持管理及び交番・駐在所の活動の充実を図った。
6	航空隊活動事業	36,872	32,273	上空から警察活動を支える警察ヘリコプターの運用を行った。
7	交通警察活動事業	169,198	159,140	子供・高齢者が交通安全意識を高め交通事故から身を守るための交通安全教育活動や、道路交通の安全を確保するための交通指導取締りの充実を図った。
8	交通安全施設整備事業	913,950	895,967	交通管制センターの整備、交通信号機の新設・改良及び道路標識・標示等交通安全施設の整備を実施し、交通の安全と円滑化を図った。
			<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 翌年度繰越額 13,502 </div>	
9	交通安全施設維持管理事業	379,498		370,110
10	犯罪被害者支援事業	4,865	4,138	犯罪被害者等の精神的被害の軽減、捜査過程における二次的被害の防止・軽減、再被害防止等の支援を行った。
11	放置駐車対策事業	84,136	81,823	放置駐車違反管理システムの維持管理及び放置車両確認業務の民間委託等を行い、交通

12	少年の非行防止・保護対策の強化事業	50,960	44,734	の円滑化と交通事故防止を図った。 少年サポーター・学校支援サポーターの活動による少年の規範意識の向上及び非行防止対策を行った。
13	サイバー空間の脅威への対処能力強化事業	9,538	7,662	犯行手口が日々進化するサイバー空間での犯罪に対応するため、サイバー犯罪対策捜査員の育成を行った。
14	緊急事態対処能力の強化事業	22,757	22,688	拳銃使用等の凶悪事案に対応するため、銃器対策装備品の整備を行った。
15	鑑定基盤の確保事業	79,480	79,465	刑法犯の検挙率向上に有効なDNA型鑑定の備品・消耗品の整備を行った。
16	警衛警備事業	41,751	25,746	紀の国わかやま文化祭2021及び紀の国わかやま総文2021開催に伴う警衛警備に向けた各種調査・諸準備を行った。
17	超超高齢化社会を見据えた環境整備事業	10,675	9,893	超超高齢化社会を見据えた特殊詐欺事件捜査等の資機材の維持管理を行った。
18	総合的なサイバーセキュリティ対策の強化事業	7,902	5,795	全国トップレベルのサイバー犯罪捜査体制を構築するための人材育成及び解析機器等の維持管理を行った。